

財政健全化計画等執行状況報告書

1. 基本的事項

団体名	高知県佐川町	会計名	水道事業会計	団体担当者	
承認年度	平成19年度				

2. 判定結果

項目	計画最終年度(又は改善額合計)			計画前年度実績(又は補償金免除額)		類型
	目標値	実績見込値	乖離値	実績値	乖離値	
① 地方債現在高						
② 実質公債費比率						
③ 職員数	4.0	4.0	0.0	4.0	0.0	a
④ 改善額	28.6	25.0	3.6	17.0	▲ 8.0	d
⑤ 公営企業債現在高	1114.0	1089.0	25.0	1157.0	68.0	a
⑥ 累積欠損金比率	0.0	3.8	▲ 3.8	27.0	23.2	c
				総合判定		d

3. その他

(i) 計画及び前年度執行状況の公表状況

計画:平成19年12月 公表 (HP・広報紙・その他【 】)
 執行状況:平成22年9月 公表 (HP・広報紙・その他【 】)

(ii) 計画及び前年度執行状況の議会への説明

計画:平成19年12月 説明
 執行状況:なし

(iii) 平成22年度提出予定の旧資金運用部資金の補償金免除繰上償還に係る財政健全化計画等

- 財政健全化計画
- 公営企業経営健全化計画
- 水道事業 ()
 - 工業用水道事業
 - 都市高速鉄道事業
 - 下水道事業 ()
 - 病院事業
 - 介護サービス事業
- 提出予定なし

団体名	高知県佐川町
会計名	水道事業会計

③ 職員数

類型	a
----	---

(i) 推移表

(単位:名)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	計画最終年度 (平成23年度)	平成21年度 計画目標値
計画目標値(A)	4	4	4	4	4	4
実績(見込)値(B)	4	4	4	4	4	
乖離値(C) (A-B)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
乖離率(D) (C/A)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(ii) 要因分析

計画最終年度における 未達成の要因	影響人数(単位:名)					備考	やむを得ない 事情
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度		
合計	-	-	-	-	-		

(iii)実績(見込)値が計画目標値に届かない理由及びやむを得ない事情についての検討事項

Blank area for discussion of reasons for performance (or forecast) values not meeting plan target values.

(iv)改善に向けた取組及び今後の見通し

Blank area for discussion of measures for improvement and future outlook.

(v)改善方針の進捗状況

Blank area for discussion of the progress of improvement measures.

(iii)実績(見込)値が計画目標値に届かない理由及びやむを得ない事情についての検討事項

平成21・22年度中の料金改定を見送ったため。

(iv)改善に向けた取組及び今後の見通し

計画策定時、平成21年度 2.29%、平成23年度 2.24%の二段階改定を予定していたが、改定内容を再検討し平成21・22年度改定を見送り、平成23年度において一律20%の改定に向けて取り組むことを平成22年8月24日の上下水道運営委員会にて決定した。

平成22年12月議会：給水条例改正案提出

平成23年 4月料金改定

(v)改善方針の進捗状況

団体名	高知県佐川町
会計名	水道事業会計

類型	a
----	---

⑤ 公営企業債現在高

(i) 推移表

(単位:百万円)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	計画最終年度 (平成23年度)	計画前年度 (平成18年度)
計画目標値(A)	1,061	1,133	1,106	1,116	1,114	1,157
実績(見込)値(B)	1,060	1,107	1,090	1,090	1,089	
乖離値(C) (A-B)	1	26	16	26	25	68
乖離率(D) (C/A)	0.1%	2.3%	1.4%	2.3%	2.2%	5.9%

(ii) 要因分析

計画最終年度における 未達成の要因	影響額(単位:百万円)					備考	やむを得ない 事情
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度		
合計	-	-	-	-	-		

(iii)実績(見込)値が計画目標値に届かない理由及びやむを得ない事情についての検討事項

Blank area for reporting reasons and circumstances for (iii).

(iv)改善に向けた取組及び今後の見通し

Blank area for reporting improvement measures and future outlook for (iv).

(v)改善方針の進捗状況

Blank area for reporting the progress of improvement policies for (v).

団体名	高知県佐川町
会計名	水道事業会計

⑥ 累積欠損金比率

類型	C
----	---

(I) 推移表

(単位:%)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	計画最終年度 (平成23年度)	計画前年度 (平成18年度)
計画目標値(A)	5.0	3.0	-	-	-	27.0
実績(見込)値(B)	5.0	24.1	21.5	21.2	3.8	
乖離値(C) (A-B)	0.0	▲ 21.1	▲ 21.5	▲ 21.2	▲ 3.8	23.2
乖離率(D) (C/A)	0.0%	-703.3%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	85.9%

(II) 要因分析

(単位:百万円、%)

	計画最終年度(平成23年度)		再算定値
	計画目標値(A)	実績見込値(B)	
分母(営業収益等)	145	156	156
分子(累積欠損金)	-	6	-
累積欠損金比率	-	3.8	-

分母悪化要因

(単位:百万円)

要因	影響額(百万円)	備考	やむを得ない事情
合計	-		

分子悪化要因

(単位:百万円)

年度	純損益		乖離値(A-B)	乖離要因	やむを得ない事情
	計画目標値(A)	実績見込値(B)			
平成19年度	▲ 6	▲ 6	-		×
平成20年度	2	▲ 25	27	耐用年数未到達資産の除却による固定資産除却費の見込み不足	×
平成21年度	4	3	1	料金改定の実施遅延による収益見込み減	12
平成22年度	5	0	5	料金改定の実施遅延による収益見込み減	12
平成23年度	10	22			×
合計			6		

(iii)実績(見込)値が計画目標値に届かない理由及びやむを得ない事情についての検討事項

平成20年度に、平成18～20年度実施の改良工事に係る除却費(22,167千円)を費用として一括計上し、多額の損失が発生し累積欠損金が増加した。

(iv)改善に向けた取組及び今後の見通し

平成21年度に計画していた料金改定を見送り、改定内容を再検討し平成23年度に一律20%の料金改定を予定している。この改定により料金回収率を115%まで改善させ、平成24年度末には累積欠損金の解消を目指す。

(v)改善方針の進捗状況

平成22年8月24日：上下水道運営委員会にて、料金改定率20%を承認
平成22年12月：議会へ給水条例改正案提出
平成23年4月：料金改定